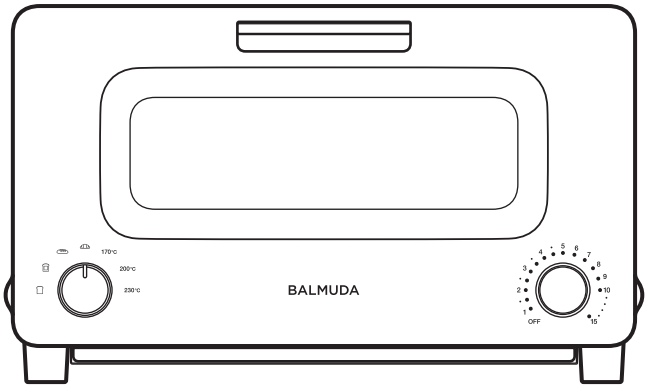
BALMUDA The Toaster



スチームトースター（家庭用）

K01E シリーズ

取扱説明書 **保証書付**

重 要

この度は、「BALMUDA The Toaster」をお求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書、および本書の「安全上のご注意」(P.1〜3)をお読みください。
また、「⚠」マークと併記されている内容は特に注意してください。本書は保証書をかねております。
「お買い上げ日·販売店名」などをご記入のうえ、お読みになった後も大切に保管してください。

日本国内専用
日本国外では使用できません。また、保証や修理もできません。

FOR USE IN JAPAN ONLY
WARRANTY VOID IF USED OUTSIDE JAPAN

もくじ

安全上のご注意/警告·注意 ……1〜3
消費電力にご注意ください ……4
パッケージ内容 ……4
各部の名前 ……4
はじめて使用するときは ……5、6
操作部/表示部について ……7
調理する ……8、9
調理中に必ずお守りいただきたいこと……9
お手入れ方法 ……10、11
故障かな？と思ったら ……11
よくあるお問い合わせ ……12、13
ご相談窓口 ……14
保証とアフターサービス ……14
お客様の個人情報のお取り扱いについて…14
破棄·回収について ……14
製品仕様 ……14
保証書 ……15

安全上のご注意

ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この取扱説明書に記載の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

● 誤った使い方によって生じる危害や損害を区分して表示しています。

⚠ **警告**	「**死亡または重傷を負う可能性がある内容**」を示しています。
⚠ **注意**	「**軽傷を負う可能性や家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容**」を示しています。

● 使用上お守りいただく内容を図記号で説明しています。

⃠	してはいけない「**禁止**」内容を示しています。
❗	しなければならない「**指示**」内容を示しています。

⚠ 警告

⃠ **分解、修理、改造は行わない。**
故障、火災の原因となります。修理はご相談窓口(P.14)へご相談ください。

⃠ **カーテンなど可燃物の近くで使用しない。**
火災の原因となります。

⃠ **子供や取り扱いが不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない。**
ヤケド、ケガ、感電の原因となります。

⃠ **水につけたり水をかけたりしない。**
火災、感電の原因となります。

⃠ **給水口、ボイラートレイには水道水以外入れない。**
油や調味料、食材などを入れると感電や火災の原因となります。

⃠ **給水口には5ccカップ一杯以上の量を注がない。水を継ぎ足さない。**
水がこぼれて故障、ヤケド、感電の原因となります(P.8の「調理する」も合わせてお読みください)。

⃠ **濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。**
感電の原因となります。

⃠ **海外で使用しない。**
火災、故障の原因となります。

電源コードに負荷がかかる状態で使用しない。
電源コードが発熱して発火の原因となるので、以下の行為はしないでください。
傷をつける／加工する／熱器具に近づける／折り曲げる／引っ張る
束ねて使用する／踏みつける／ねじる／重いものの下敷きにする

調理以外の目的で使用しない。
火災の原因となります。

調理物が発煙・発火した場合は、すぐにタイマーダイヤルを「OFF」にし、電源プラグを抜く。扉を開けない、水をかけない。
火災の原因となります（扉を開けると、発火したり、炎が大きくなります）。

本体の上に物をのせたり、本体の下の隙間に物を入れない。
火災や変形の原因となります。

5ccカップを高温部に置いたり庫内に入れない。
カップが溶けて、火災の原因となります。

通気口を塞がない、本機を覆わない。
ヤケド、火災、故障の原因となります。

通気口に金属物や異物を入れない。
感電や故障の原因となります。

給水カバーを、扉と本体の間にはさまない。
火災、故障の原因となります。

パンくずトレイ、焼きアミ、ボイラーカバー、給水パイプを必ず取り付けて調理する。
ヤケド、火災の原因となります。

異常、故障時には直ちに使用を中止する。
火災、感電、ケガの原因となります。使用を中止し、ご相談窓口(P.14)へご相談ください。
[異常･故障例]
・電源コード、電源プラグが異常に熱い。 ･本機が変形したり異常に熱い。
・本機が落下、転倒した。 ・電源コードが破損している、触ると通電しなくなる。
・運転していない時、本機が温かい。 ・本機やボイラートレイから水が漏れている。
・ヒーター管が割れている。

平らな安定した場所に設置する。
不安定な設置は、運転中に扉が開く原因となります。水がこぼれて感電の原因となります。
本機が転倒する原因となります。

本機のお手入れや移動時は、電源プラグを抜き、充分に冷ましてボイラートレイの水を拭き取ってから行う。
ヤケド、ケガ、感電の原因となります。

定格電流15アンペア以上、交流100ボルトのコンセントを単独で使用する。
他の機器と併用すると発熱し、火災の原因となります。

調理後はプラグをコンセントから抜く。
絶縁劣化による火災、感電の原因となります。

電源プラグは根元までしっかり差し込む。
感電、発熱による火災の原因となります。

お手入れの際には必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が充分冷めてから行う。
感電、ヤケドの原因となります。

⚠ 注意

調理中は本機から離れない。
発火の原因となります。離れるときは必ずタイマーダイヤルを「**OFF**」にしてください。
特にモチや油分を含むものは出来ぐあいを見ながら調理してください。

調理中、調理直後は取っ手、ダイヤル以外の場所に触れない。
高温となっており、ヤケドの原因となります。

必要以上の時間で加熱しない。
調理物が発火する原因となります。

扉のガラスに水をかけない、無理な力をかけない。
ガラスが割れて、ケガの原因となります。

扉を開けた状態で使用しない。
ボイラーからの湯気がかかり、ヤケドの原因となります。

缶詰や瓶詰を直接加熱しない。
破裂、変形によりヤケド、ケガの原因となります。

ボイラーに水を残したまま本機を持ち運んだり傾けたりしない。
水がこぼれて、ヤケド、感電の原因となります。

調理中は、ボイラーに水の継ぎ足しを行わない。
ヤケドの原因となります。

使用後は必ずお手入れする。
庫内のよごれが炭化し、発火の原因となります。

お手入れの際は厚手の手袋をする。
手や指のケガの原因となります。

調理物を取り出すときは必ずタイマーダイヤルを「OFF」にする。
ヤケドの原因となります。

バター、ジャム、チーズ、肉、魚、フライなど油分を含むものや焼きアミから落ちやすいものは必ず耐熱皿を敷いて調理する。
調理物や油がヒーターに落ちて、発火の原因となります。

必ず焼きアミを取り付けて設置する。
扉が不意に開いて倒れ、ケガや故障の原因となります。

消費電力にご注意ください

本製品と複数の電気製品を同時に使用すると、
ブレーカーが落ちる場合があります。ご注意ください。

本機は13アンペア(1300ワットです)

パッケージ内容

取扱説明書 (保証書付)
ガイドブック

5ccカップ
(上部発泡スチロールに入っています)

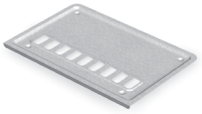
本体

焼きアミ

本体取り付け済み

給水パイプ

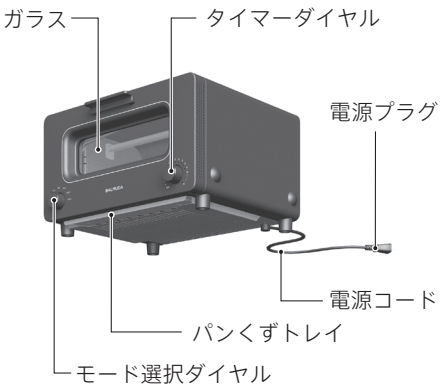
ボイラーカバー

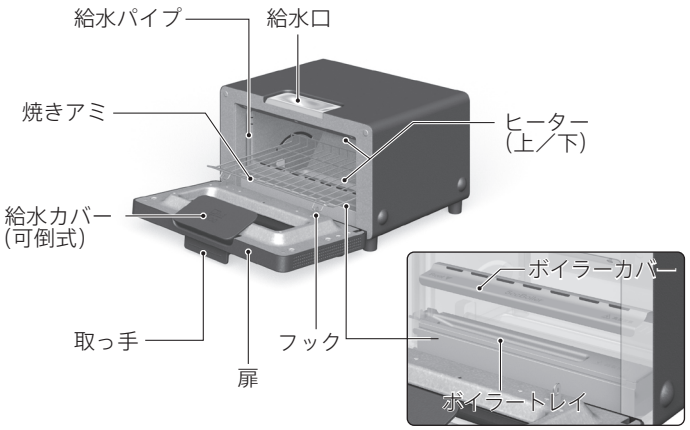


パンくずトレイ

・パンくずトレイの穴を塞がないでください。故障の原因となります。

各部の名前



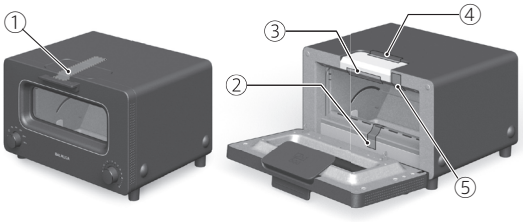


はじめて使用するときは

はじめて使用するときは、固定テープをはがし、次の手順で部品の取り付けや設置を行ってください。

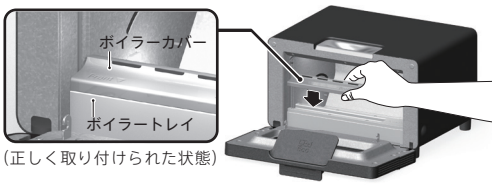
1 固定テープをはがす。

・①～⑤の5ヶ所あります。
・固定テープをつけた状態で使用すると、火災の原因になります。
・扉が勢い良く開かないように、押さえながらはがしてください。



2 ボイラーカバーがきちんと取り付けられているか確認する。

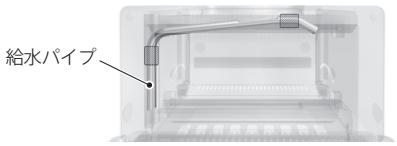
・扉を開き、ボイラーカバーが所定の位置に載っていることを確認してください。
・外れていた場合は、「Front▽」が前面に向くようにしてボイラーカバーをボイラートレイの上に載せてください。



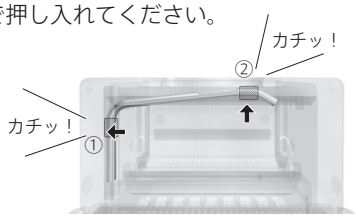
（正しく取り付けられた状態）

3 給水パイプがきちんと取り付けられているか確認する。

給水パイプは図の位置に取り付けられています。

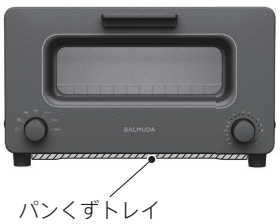


給水パイプがずれたり外れたりしている場合は、給水パイプを①→②の順で「カチッ！」と鳴るまで押し入れてください。

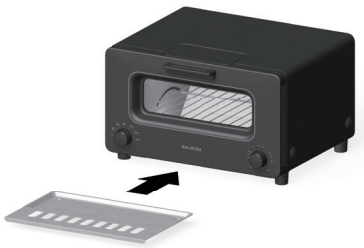


4 パンくずトレイがきちんと取り付けられているか確認する。

パンくずトレイは図の位置に取り付けられています。

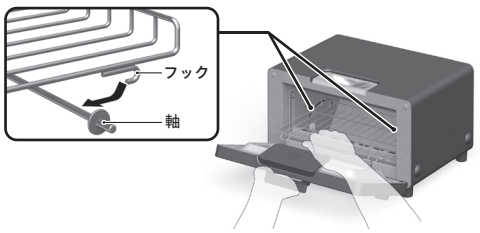


パンくずトレイがずれたり外れたりしている場合は、図の向きに正しく差し込んでください。

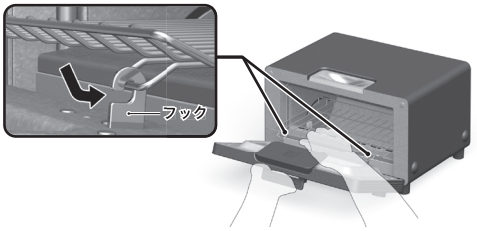


5 焼きアミを取り付ける。

① 扉を半分開き、焼きアミ後方2箇所のフックを庫内奥の軸に引っ掛ける。

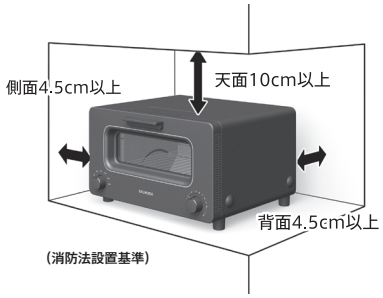


② 焼きアミを手前に引きながら、前方を扉内側の2箇所のフックに引っ掛ける。



・扉が完全に開いた状態では、焼きアミは取り付けられません。

6 設置する。



次の点に注意して設置してください。

・本機を電子レンジなどの他の製品の上に置かない。
・本機の上に他の製品を置かない。
・平らな安定した場所に設置する。
・前面及び左右側面のどちらか一方は開放する。
・壁が樹脂など熱に弱いものの場合はさらに距離を取る。
・燃えやすいものを下に敷いたり上に載せたりしない。

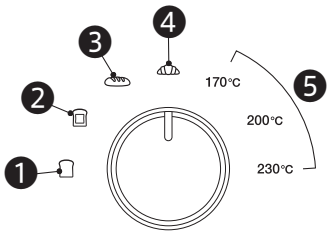
7 電源プラグを家庭用コンセントに差す。

「ピーン」と音が鳴ります。

操作部／表示部について

モード選択ダイヤル

調理モードを選択するダイヤルです。



モード名	使用例	目安時間	ヒーターの動き	スチーム機能
❶トーストモード	食パン、ベーグル、イングリッシュマフィン	2.5〜3.5分※1	一定の温度で全体を温め続け、最後の1分で表面をきつね色に焼く	○
❷チーズトーストモード	チーズトースト、ピザトースト（具材が載ったパン）	4〜5分※1	一定の温度で上を強めに温め続け、最後の1分でチーズに焦げ目をつける	
❸フランスパンモード	フランスパン（表面が硬いパン）、ロールパン、コッペパン（柔らかいパン）	3〜4分※2	焼き目をつけず、一定の温度で全体を温め続ける	
❹クロワッサンモード	クロワッサン、スコーン、メロンパン（バターや砂糖を多く使ったパン）	3〜4分※2	一定の温度で全体を温め続け、最後の1分で表面をサクッと焼く	
❺クラシックモード	手動調理（グラタン、もち、冷凍食品など）	食材に準ずる		× (水を入れないでください)
170℃			庫内が170℃相当になるように動作する	
200℃			庫内が200℃相当になるように動作する	
230℃			庫内が230℃相当になるように動作する	

※1 冷凍の場合は、1分追加してください。

※2 冷凍の場合は、2分追加してください。

・モード選択は正しく行ってください。不適切なモードを選択すると、食材が発火する恐れがあります。

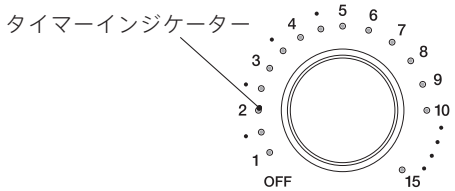
・追加で温めたいときは、170℃(クラシックモード)でお好みの時間再加熱してください。

・追加で焼き色をつけたいときは、230℃(クラシックモード)でお好みの時間再加熱してください。

・調理方法についての詳細は、ガイドブック（別冊）をご確認ください。

タイマーダイヤル

調理時間をセットするダイヤルです。



・調理時間は次から選べます。
1分 /**1.5**分 /**2**分 /**2.5**分 /**3**分 /**3.5**分 /**4**分 /**4.5**分 / **5**分 /**6**分 /**7**分 /**8**分 /**9**分 /**10**分 /**15**分

・調理時間をセットすると、タイマーインジケーターがオレンジ色に点灯します。

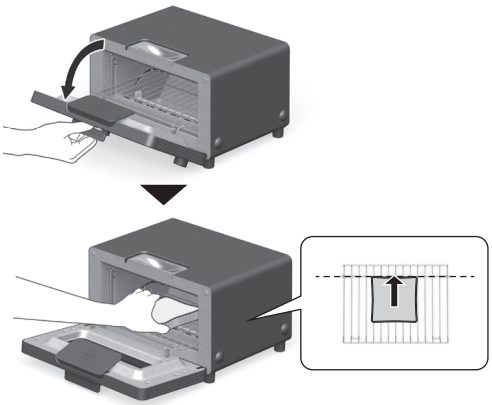
・残り時間をタイマーインジケーターの点滅で示します。

調理する

1 電源プラグを家庭用コンセントに差す。

「ピーン」と音が鳴ります。

2 扉を開いて、**焼きアミの中央**にパンを載せる。



・中央と端では、焼けぐあいに差がでる場合があります。パンを焼きアミ後方のバーに合わせて焼きアミの中央に載せてください。
・食材の厚さは、5.5cm以下にしてください。
・もちや具材が多く載った食材は、調理によって膨らむことがあるのでご注意ください。
・耐熱皿をお使いの際は、必ずオーブン対応、庫内サイズに合ったものをご使用ください。
・クラシックモードで調理する場合は、手順5に進んでください。

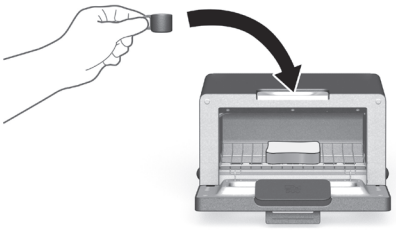
3 5ccカップに水を入れる。

・水をスチームにして、ヒーターの熱とあわせてパンを加熱します。
・水量は、調理モードと調理時間により異なります。次の表を参考にしてください。

調理モード	調理時間	水量
クラシックモード		なし※
クラシックモード以外	1～2.5分	3cc
	3分以上	5cc

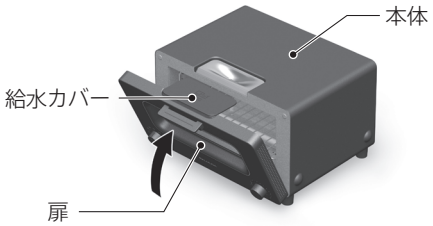
※クラシックモードでの調理では、ボイラーは作動しないため水を入れないでください。誤って水を入れた際は、本体が冷めてから焼きアミ、ボイラーカバーを外し、乾いた布で拭き取ってください。

4 給水口に水を注ぐ。



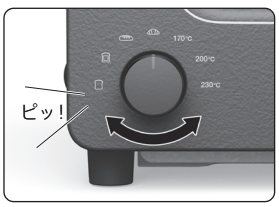
・給水口以外の場所に水をかけないでください。感電の原因となります。

5 扉をしずかに閉じる。



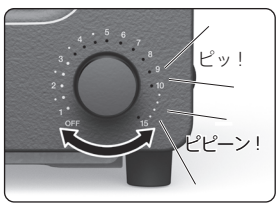
・給水カバーを、扉と本体の間にはさまないでください。火災・故障の原因となります。

6 モード選択ダイヤルを回して、調理モードを選ぶ。



・調理モードについては、「モード選択ダイヤル」（P.7）またはガイドブック（別冊）をご確認ください。

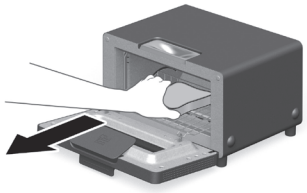
7 タイマーダイヤルを回して、調理時間をセットする。
調理が開始されます。



・調理時間の目安については、ガイドブック（別冊）をご確認ください。

調理する　つづき

8 調理完了を知らせるブザーが鳴ったら、扉をしずかに開いてパンを取り出す。



・調理直後は、庫内が高温になっています。 パンを取りだす際、金属部に触らないでください。ヤケドの原因となります。

9 電源プラグをコンセントから抜く。

調理中に必ずお守りいただきたいこと

トースターはヒーターで200度以上の調理を行う製品です。ご使用の際には以下の点にご注意ください。

調理中は本機から離れない。
離れるときは、必ずタイマーダイヤルを「OFF」にしてください。特にモチや、バター、ジャム、チーズなどの油分や糖分の多いものを塗った食材を調理する場合は、絶対にそばを離れず、出来ぐあいを見ながら調理してください。

硫酸紙やクッキングシート、ケーキ用の紙製焼型は使用しない。
発火の原因となります。

樹脂製やシリコーン製の容器は使用しない。
発火の原因となります。

必要以上の時間で加熱しない。
焼き具合を見ながら調理時間を調節してください。タイマーダイヤルの時間は正しく合わせてください。

缶詰や瓶詰を直接加熱しない。
破裂、変形によりヤケドやケガの原因となります。

パンくずトレイに食材の残りカスなどをためない。
炭化し、発火の原因となります。

パンに最適なモードを選ぶ。
「モード選択ダイヤル」（P.7）を参照の上、適切なモードを選択してください。

食材は5.5cm以下の厚さにする。
上部ヒーター管に接触しないよう、5.5cm以上の厚さのあるパンは切り分け、厚切りパンなどは具材を多く載せないでください。

肉、魚、フライなどの油の出るものや焼きアミから落ちやすいものは必ず耐熱皿を敷いて調理する。
調理物や油がヒーターに落ちて発火の原因となるため、必ず耐熱皿に載せるか、アルミ箔を敷いてください。

アルミ箔を使用するときは、ヒーター管に接触しないよう注意する。
アルミ箔が溶けてヒーター管に付着し、故障・感電・火災の原因となります。

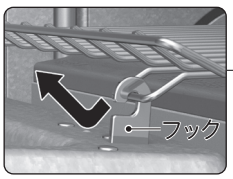
パンくずトレイ、焼きアミ、ボイラーカバー、給水パイプを必ず取り付けて調理する。
ヤケド、火災の原因となります。

お手入れ方法

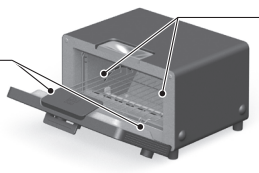
お使いのたびにお手入れしてください。
お手入れは電源プラグを抜き、本体が充分に冷めてから行ってください。
また、厚手の手袋をして手や指のケガに十分注意してください。

■焼きアミのお手入れ方法

①焼きアミをフックから
矢印の方向に外す。

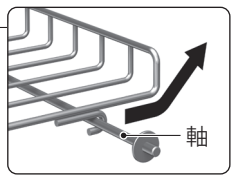


前方フック（左右2箇所）



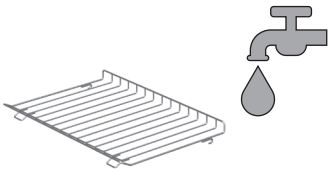
扉を半分開いて行う。

②焼きアミのフックを
矢印の方向に外す。



後方フック（左右2箇所）

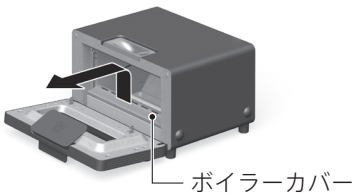
③薄めた食器用洗剤（中性）で洗い、
よく乾かす。



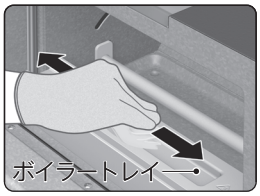
・扉が完全に開いた状態では、焼きアミは外せません。

■ボイラー部のお手入れ方法

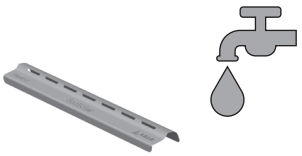
①ボイラーカバーを
矢印の方向に外す。



②ボイラートレイを
柔らかい布で水拭きする。



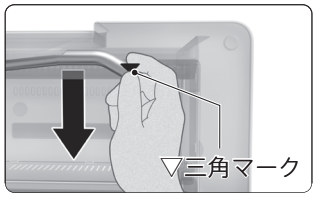
③ボイラーカバーを薄めた食器用洗
剤（中性）で洗い、よく乾かす。



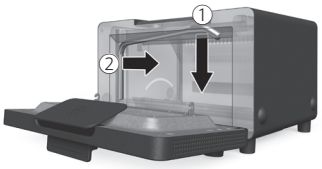
■給水パイプのお手入れ方法

焼きアミとボイラーカバーをあらかじめ取り外す。

①▽三角マークを目安に、給水パイプを
下にさげてパイプクリップから外す。



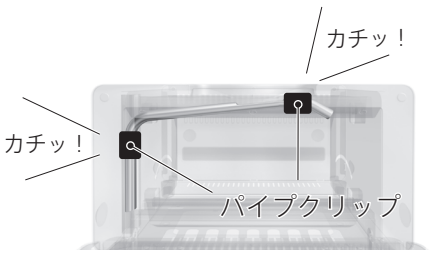
②給水パイプを矢印の方向に
動かして外す。



③薄めた食器用洗剤（中性）で洗い、
よく乾かす。よごれが気になる
場合は、煮沸消毒する。

・給水パイプ取り外し後の庫内の左
側と上側は、厚手の手袋をした上
で柔らかい布で軽く水拭きする。

取り付けの際は逆の手順で行う。
パイプクリップが「カチッ!」と
鳴るまでしっかりと取り付ける。

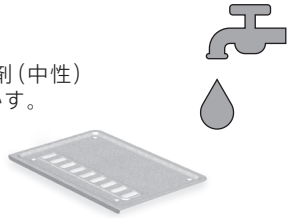


お手入れ方法　つづき

■パンくずトレイのお手入れ方法

①パンくずトレイを
矢印の方向へ取り外す。

②薄めた食器用洗剤（中性）
で洗い、よく乾かす。



・使用後は必ずお手入れしてください。庫内のよごれが炭化し、発火の原因となります。

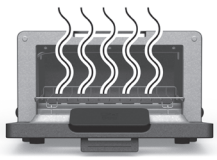
■本体･庫内のお手入れ方法

薄めた食器用洗剤（中性）をやわらかい布などに染み込ませ、固くしぼって拭く。その後水拭きし、よく乾かす。

・ヒーターに触れないようにご注意ください。ヒーターが割れる原因となります。
・庫内がよごれていると、焼きムラなどの原因となります。
・直接水をかけず、固く絞った布でお手入れしてください。感電の原因となります。

故障かな？と思ったら

タイマーインジケーターが点滅し、ブザー音（ビービービービー）が鳴り続けた時、安全のため運転を停止します。
電源プラグをコンセントから抜き、ご相談窓口（P. 14）までご連絡ください。



調理前の異常な高温

・食品が発熱するなどにより、庫内温度が安全な基準値を上回った場合。

調理後の異常な高温

・食品が発熱するなどにより、庫内の温度が下がらない場合。
・本機の故障。

内部部品の故障

・本機の自己診断機能により、内部部品の故障を検知した場合。

よくあるお問い合わせ

症　状	●お確かめいただくところ ／ ▶対処方法
煙やニオイが出る。	▶初めてご使用になるときは煙やニオイが出ますが、ご使用にともない出なくなります。
調理中に「カチッ」と音が鳴り、ヒーターがついたり消えたりする。	●故障ではありません。ヒーターを制御する際に発生する音です。 ▶そのままお使いください。
扉から煙が出てきた。	●ボイラーより発生するスチームや、パンに含まれる水分が白い蒸気となって扉から出てくる場合があります。 ▶蒸気は高温のため、手や顔を近づけないようにご注意ください。
タイマーダイヤルの表示時間と実際の調理時間が異なる。	●最後の1分は焼き色を付ける工程のため、本体周りの環境（室温・湿度など）や庫内の温度により温度制御が働きます。時間にばらつきが出ることがありますが異常ではありません。 ▶そのままお使いください。
モード選択ダイヤルを回しても音が鳴らない。 タイマーダイヤルを回してもLEDが点灯しない。	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ▶電源プラグをしっかり差し込んでください。 ●ブレーカーが落ちていませんか？ ▶ブレーカーを上げてください。
扉が閉まらない。	●焼きアミ、ボイラーカバー、給水パイプ、パンくずトレイが正しく取り付けられていますか？ ▶「はじめて使用するときは」（P.5）を参照し、正しく取り付けてください。 ●本体と扉の間に給水カバーや物が挟まっていませんか？ ▶挟まっている物を取り除いてください。
水を入れるとジュッと音がする。	▶ボイラートレイが加熱された状態（連続して焼くなど）の場合は、水を入れるとトレイの中で蒸発する音がしますが、焼き上がりに影響はありません。
本機の下やパンくずトレイに水が漏れている。	●本機を傾けて設置していませんか？ ▶平らな安定した場所に設置してください。 ●給水パイプは正しく取り付けられていますか？ ▶「はじめて使用するときは」（P.5）を参照し、正しく取り付けてください。 ●水を入れ過ぎていませんか？ ▶「調理する」（P.8）を参照し、正しい水の量で調理してください。 ●クラシックモードで給水していませんか？ ▶クラシックモードでは、水を入れずに調理してください。 ▶本体が十分に冷めてから、乾いた布で拭き取ってください。

よくあるお問い合わせ　つづき

症　状	●お確かめいただくところ ／ ▶対処方法
焼き色がつかない。	● 調理途中でタイマーを止めていませんか？ ▶ トーストモード・チーズトーストモードでは、タイマーの終盤で焼き色をつけているため、途中で運転を中断するとつかない場合があります。 ● コンセントの電圧の状態、周辺の温度・湿度・食パンの状態により焼き色のつき方に差異が出る場合があります。 ▶ 230℃（クラシックモード）でお好みの時間再加熱することで、更に焼き色をつけることができます。 ● パンの位置がヒーターからずれていませんか？ ▶ パンを焼きアミの中央に載せてください。（P.8）
スチームが発生しない。	● 庫内が熱くなっていませんか？ ▶ 本機を連続して使用する場合、庫内が高温になっているため結露が発生せずスチームが見えない場合がありますが、異常ではありません。 ● ボイラートレイに水が入っていますか？ ▶「調理する」（P.8）を参照し、正しい水の量で調理してください。 ● クラシックモードを使用していませんか？ ▶ クラシックモードでは、スチームが発生しません。
ボイラートレイに水が残っている。	● 5ccを超える水を入れていませんか？ 運転時間が短くありませんか？ ▶ 水を5cc以上入れると、水が沸き切らずに残る場合があります。また、調理時間が1～2.5分のときは、カップ内側の線（3cc）を目安に、少なめに給水してください。 ● クラシックモードを使用していませんか？ ▶ クラシックモードでは、ボイラーは作動しないため、水を入れてもそのまま残ります。
ヒーターの中央付近が赤くならない。	▶ ヒーターの構造上、中央が暗くなっております。異常ではありません。

ご相談窓口

BALMUDA SUPPORT ☎ 0120-686-717 （通話料無料）

バルミューダサポートセンター

受付時間 9:00-18:00（平日および土·日·祝）／携帯電話·PHSからもご利用になれます。
IP電話など無料通話サービスをご利用いただけない場合は0422-34-1705※におかけください。
※通話料はお客様負担となります。

メールでのお問い合わせ　バルミューダ お問い合わせ で検索してください。

下記をご用意いただくとスムーズに対応できます。

·保証書（本書巻末）
·取扱説明書（本書）
·購入日がわかるもの（レシートなど）

また、弊社Webサイトより「修理規約」をご確認ください。
https://www.balmuda.com/jp/legal/repair

保証とアフターサービス

修理に関するご相談ならびにお取り扱い·お手入れに関するご不明な点はご相談窓口までご連絡ください。

1）保証書は必ず「お買い上げ日」と「販売店印」など所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
2）保証期間は、お買い上げ日から1 年間です。保証書の内容に従って修理いたします。
3）保証期間経過後の修理についても、ご相談窓口までご連絡ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
4）本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、本機の機能を維持するために必要な部品です。
5）海外での正常な動作は保証いたしません。また、アフターサービスもいたしません。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

1）バルミューダ株式会社は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
2）次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
　a）修理やその確認業務を委託する場合　　b）法令の定める規定に基づく場合
3）個人情報に関するご相談は、ご相談窓口までご連絡ください。

廃棄·回収について

ご不要になった本機の廃棄については各自治体の規則に従ってください。
自治体によっては、ご不要になった本機の回収を行っていない場合があります。その際はご相談窓口までご連絡ください。

製品仕様

型式	K01E シリーズ
電源	AC100V 50Hz/60Hz
定格消費電力	1300W
タイマー	1〜10・15分
本体質量	約4.3kg
本体寸法	幅(W)357mm × 奥行(D)321mm × 高さ(H)209mm
庫内寸法	幅(W)274mm × 奥行(D)204mm × 高さ(H)178mm
電源コード長さ	約1m
用途	家庭用　屋内用

保 証 書

型式　：K01E シリーズ

保証期間：お買い上げ日より1年

対　象：本体

お買い上げ日　　年　　月　　日

※お客様　お名前

ご住所

お電話番号　　－　　－

※販売店

店名・住所・電話番号

この保証書は保証期間中に取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合に、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。

1）保証期間内でも以下に該当する場合は、保証の対象外とし、当社は一切の責任を負いません。
(a) 取扱説明書、本体ラベル、その他注意書きに従わない使用状態（海外における使用を含む）に起因する故障または損傷。
(b) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(c) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
(d) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害や塩害、異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
(e) 車両、船舶への搭載や極端な高温、低温、多湿、埃の多い場所などで使用された場合の故障または損傷。
(f) 一般家庭以外（例えば業務用など）で使用された場合の故障または損傷。
(g) 本書のご提示がない場合。
(h) 本機のご購入を証明するレシート等の証明書が無く、本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名が確認できない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
(i) 付属品や消耗品などの場合（ただし、損害が材質上または製造上の瑕疵により生じた場合はこの限りではありません）。
(j) 表面的な損傷の場合（かすり傷、へこみなどを含みます）。
(k) 高温多湿の場所など保存上の不備、経年劣化、自然消耗による瑕疵の場合。
(l) 故障原因について虚偽の申告がなされた場合。

2）保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

3）故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合があります。

4）修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。
また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。

5）本書に基づく無償修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

6）故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

7）本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

8）本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

バルミューダ株式会社　〒180-0023　東京都武蔵野市境南町 5-1-21

ELB-P025-503